

農業だより

農林課・農業委員会事務局の新体制のお知らせ

◎4月から新しい体制となります。よろしくお願いいたします。
【令和5年度の体制】

課・局	所属・職名	氏名	備考	
農林課	課長	柏倉 敏彦		
	主幹	杉澤 直彦	総務課より転入	
	農政企画室	室長	杉澤 直彦	主幹と兼務
		主任	叶内 千絵	
		主任	柿崎 恭平	総合政策課より転入
		主事	三浦 元広	
		主事	石山 達寛	
	農業振興室	室長	八鍬 健一	
		主任	押切 健	
		主事	舘石 聖理佳	
		主事	京野 佑弥	
	農村・森林整備室	室長	柴崎 洋一	
		主任	日塔 涉	
		技師	渡邊 翔哉	
主事		山口 勝也	新規採用職員	
農業委員会	事務局長	叶内 敏彦	総合政策課より転入	
	総務主査	鏡 彰広		
	主任	八鍬 貴征	環境課より転入	
	主事	結城 美緒		

【課外転出者等】

前職名	氏名	転出先
農林課 主幹兼農政企画室長	鈴木 則勝	子育て推進課
農政企画室 主事	本堂 琉生	税務課
農村・森林整備室 主査	今田 理	総務課
農業委員会 事務局長	横山 浩	成人福祉課
農業委員会 主任	庭崎 佳子	税務課



山形県元気な地域農業担い手育成支援事業

【募集期間】令和5年4月3日(月)～4月21日(金) [新庄市農林課まで]

※要望がある場合はお早めにご相談ください。

事業の内容

① **地域農業を支える組織的な取組み** 生産性の向上や多様な人材の受入れに地域ぐるみで取り組む

【補助率】 1/2以内 【補助対象経費の上限額※】 800万円(ソフト事業のみの場合30万円)

【応募資格】 営農組織、農業者組織、農業者団体、農業支援サービス提供事業者、新規就農者受入組織 など

(取組例)◇集落で取り組むドローンを活用した直播や防除に必要な機械導入・資格取得。

◇地域の受入協議会が新規就農者に提供する共同利用機械・施設の整備、改修。

② **担い手の経営発展の取組み** 新規就農者の経営発展

【補助率】 1/2以内 【補助対象経費の上限額※】 500万円

【応募資格】 新規就農者(※就農2年～10年目まで※販売金額1,000万円未満※経営発展支援事業(国庫)の対象者を除く)

(取組例)◇営農初期に必要な農業用機械、施設の導入(トラクターやスピードプレーヤー、園芸用ハウス等)

③ **女性農業者の活動促進の取組み** 女性農業者の労働環境改善や活躍場面の拡大

【補助率】 1/2以内 【補助対象経費の上限額※】 200万円(ソフト事業のみの場合は定額で30万円)

【応募資格】 個人経営体、団体経営体、営農組織、農業者組織、農業者団体 など

(取組例)◇女性用トイレや更衣室の整備、労力負担軽減のためのアシストスーツや小型農業機械等の導入。

◇地域での女性ネットワークの強化のために勉強会や交流活動を開催する。など

④ **担い手の経営継承の取組み(新設)** 新規就農者の経営継承～定着

【補助率】 1/2以内 【補助対象経費の上限額※】 200万円

【応募資格】 継承希望者(受け手)(※経営継承予定の認定新規就農者以外の新規就農者(新規参入や親元就農など))

(取組例)◇農作業小屋の修繕

◇農業用機械の取得、修繕・更新

※①～④の事業毎に、目標設定(販売金額15%以上の増加など)が必要となります。

また、事業の採択については、県の審査によって決定されます。

応募に必要な書類

- ◇ プロジェクト計画書
- ◇ 事業実施計画書
- ◇ その他関係資料(導入機械の見積書など)等

※県ホームページに事業実施要領等が掲載されていますので、詳細はそちらをご確認ください。

ホーム>産業・仕事>農林水産業>農業>経営支援>令和5年度「山形県元気な地域農業担い手育成支援事業」プロジェクト計画の募集について

お問い合わせは…①③の事業 農業振興室 TEL 0233-29-5836

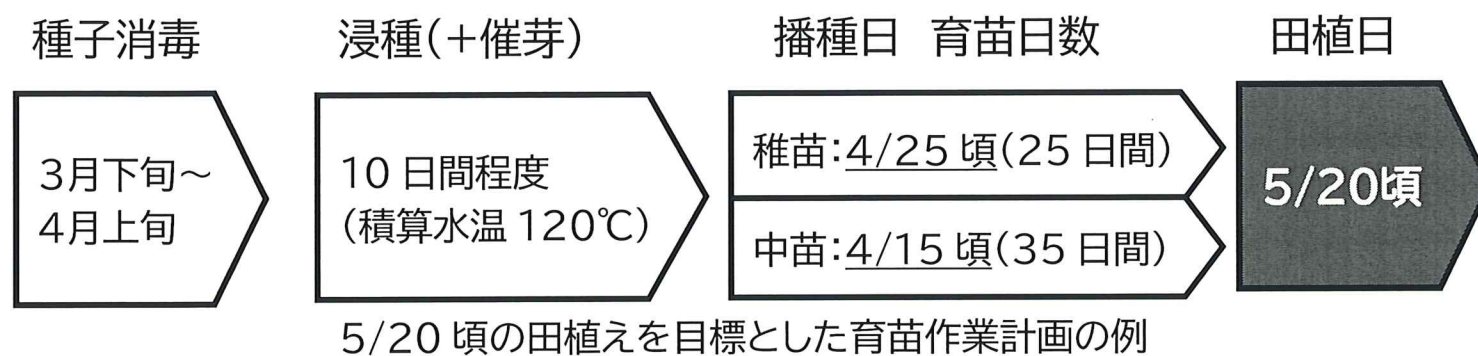
②④の事業 農政企画室 TEL 0233-29-5835

春作業の準備は計画的に！ 種子浸漬は丁寧に！ 最上総合支庁農業技術普及課からのお知らせ

水田の雪解けも着実に進み、春への足音が近づいてきております。
育苗場所の除雪や融雪剤散布など、計画的に春作業を進め、今年の稲作をスタートさせましょう。

◎田植日から逆算して計画的な育苗を

苗の種類ごと(稚苗、中苗)に適正な育苗日数が異なるため、田植日から逆算し、計画的に作業日程を設定しましょう。



初期茎数を安定して確保するためには、健苗(ずんぐりしていて老化していない苗)を適期に移植しましょう

◎播種前作業のポイント

1 塩水選

塩水の比重(うるち 1.13、もち 1.08)を確認して充実した籾を選別します。
また、塩水選後は、種籾をきれいな水で洗いましょう。

2 種子消毒 ~使用する水、網袋や容器等は清潔なものを！~

◎ 薬剤処理

薬液の温度が低すぎると薬剤処理の効果や種子の発芽に悪影響がでる可能性があります。処理開始時は10℃以上の水温を確保しましょう。

県内で、プロクラウズ剤(商品名:スポルタック乳剤、スポルタックスターナSE)耐性ばか苗病菌が確認されているので注意しましょう。

- ◎ 温湯消毒(うるち品種のみ ※もち品種は発芽率が低下する可能性あり) 保温機能がある専用機械を使用する場合は、「58℃ 20分」または「60℃ 15分」浸漬が目安となります。
※塩水選後、温湯消毒まで1時間以上経過する場合は、いったん籾水分を15%以下まで乾燥させてから処理しましょう。

3 浸種・催芽 ~低水温・長期間の浸種は厳禁！~

- ◎ 浸種は水温 10~15℃、積算水温 100~120℃が目安です。
特に、浸種開始時の水温が低すぎると発芽率が低下します。浸種開始時の水温が10℃以上になるように、水温が低い場合は温水を加える等の対応を行いましょう。
水温が15℃を超えるとばか苗病が発生しやすくなるため、直射日光を避け水温が上がりすぎないようにしましょう。

品種別 浸種時間の目安

品 種	積算水温	浸種日数の目安
はえぬき、雪若丸、つや姫、あきたこまち、ひとめぼれ、コシヒカリ、山形95号	120℃	10℃ 12日間
ササニシキ、ヒメノモチ	100℃	10℃ 10日間

- ◎ 催芽は水温 30~32℃、20時間浸漬が目安です。ハト胸状態を必ず確認してから終了しましょう。 ※ヒメノモチは伸びやすいので特に注意を！

◎田んぼの土づくり

近年、水田土壌のpHが低下しており、普及課が調査している田んぼの中にもpHが4.5前後の圃場が見られます。
適正なpHは5.5~6.0です。

新庄市土地改良事業補助金について

農業者の組織する団体や農業者が行う土地改良事業について、予算の範囲内で補助金を交付する制度があります。

対 象 者:①農業者の組織する団体(土地改良区及び水利組合)
②農業者(関係受益戸数2戸以上)

対象となる事業:かんがい排水、農道整備、災害復旧事業(測量・設計費のみ)等
(各々、採択基準があります)

補 助 金:事業費の3割以内(災害復旧事業は5割以内)

問 合 せ 先:新庄市農村・森林整備室(0233-29-5837)まで

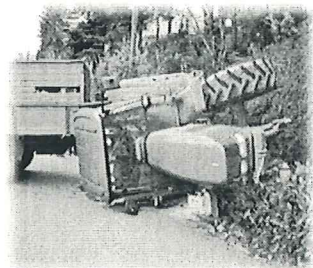
山形県から農作業事故防止のお願い
春季農作業事故防止強化期間（4/10～6/10）

<事故防止のチェックポイント>

☑ほ場周辺の危険箇所の確認、改善を!

☑機械の点検・整備を忘れずに!

☑安全フレームやシートベルト付き
トラクターで安全確保!



安全フレーム・キャブやシートベルトの、
追加装備や買い換えなどを検討しましょう!

☑乗るときは必ずシートベルトとヘルメット着用!

☑機械作業を中断する時は必ずエンジン停止!

山形県農林大学校
「トラクター運転技術研修」の御案内

■研修内容と開催期間、受講要件、受講料、募集人数

- ・内 容 トラクター運転技能の向上を図り、大型特殊(農耕用)及びけん引(農耕用)の運転免許取得を支援する研修
- ・開催期間 令和5年6月5日(月)～14日(水)
- ・受講対象 県内在住の農業従事者、新規就農予定者
- ・受講要件 70歳未満で普通自動車免許所持者
※けん引希望者は大型特殊(農耕限定含む)免許所持者
- ・経 費 5,650円(受講料、受験料・免許交付手数料)
- ・募集人数 大型特殊(農耕用)14名、けん引(農耕用)14名 計28名

■研修の申込方法

- ・申込方法 専用の受講申込書に必要事項(①氏名②年齢③生年月日④住所⑤電話番号⑥経営内容又は農業法人名・代表者名⑦希望のコース⑧希望の講習時間(午前または午後))を明記し、お申し込みください。

締め切りは5月15日(月)、申込多数の場合は抽選等により受講者を決定します。

・申込・問合せ先

山形県立農林大学校研修部【緑風館】
〒996-0052 新庄市大字角沢1366
TEL:0233-22-8794
FAX:0233-23-7537
E-mail : kenshu@pref.yamagata.jp

※詳細は、山形県立農林大学校ホームページ(<https://ynodai.ac.jp>)を御覧ください。

【令和5年度 農業次世代リーダーセミナー】 アグリウーマン塾（基礎コース）

目標を持って農業と向き合いたい
農業女子を応援する女性農業者のための経営塾です

☆研修内容(全6回※予定)

- 第1回 5月31日(水)10時～16時
開講式、農業経営の基礎知識
- 第2回 7月26日(水)10時～16時
経営ビジョンの設定
- 第3回 8月30日(水)10時～16時
農業簿記の基礎、収支計画
- 第4回 10月18日(水)10時～16時
マーケティング基礎、課題解決
- 第5回 12月8日(金)10時～16時
事業計画作成の演習
- 第6回 1月31日(水)10時～16時
ビジネスプラン発表、閉講式

☆メイン講師

本田 茂 氏(中小企業診断士)

(株)JA 全農青果センターで商談や企画提案に長年携わったのち、農業経営支援の分野に特化したコンサルタントとして平成24年10月に独立。

宮城県・東北を中心に活動し、原価計算、1年先の収益の見える化、雇用対策と人材育成、事業計画作成などの経営コンサルティングを行う。

農業経営や流通に関する各種セミナーの講師も多数務めている。

- 受講対象 経営参画を目指す農家女性、経営の基礎を学びたい女性農業者
- 募集人数 8名程度 ※応募多数の場合は選考で決定します。
- 受講料 無料※ただし、テキストや傷害保険、昼食等の必要経費は自己負担となります。
- 受講要件 すべての日程に参加できること。ワード等のパソコンソフトを使用できること。
- 会場 北村山地域振興局(村山市)など
- お申込み 受講申請書を最上総合支庁農業技術普及課または農林大学校まで
- お問合せ 山形県立農林大学校研修部(TEL 0233 - 22 - 8794)

⇒詳しくは「山形県農林大学校」のホームページを検索！